

和装礼法教室
6月～9月(10回)





アイシングクッキー教室
8月18日(金)




あいさつでつながるえがお

いざわのわ



令和5年度
4月～11月の行事




夏休み料理教室 8月4日




たくさんのご参加
ありがとうございました。




夏休み工作教室 8月22日





第19号
2023年12月1日
発行
射和まちづくり協議会
(松阪市射和地区)
市民センター内
TEL 0598-29-2002

南ブロック合同グラウンドゴルフ大会
9月30日(土)





文化祭俳句展
10月21日





ハロウィンジャックランタンを作ろう
10月28日(土)





令和5年11月11日射和まちづくり協議会歩こう会内宮散策



歩こう会「伊勢神宮」
11月11日




児童俳句展



俳句の町、射和の大切な行事である児童俳句募集が射和小学校の協力をいただき行われ、今年も力作が寄せられました。作品は文化祭に展示していただき、12月には入選者の表彰式が行われました。ご協力いただきました、2月には入選者の表彰式が行われました。ご協力いただきました、小学校の職員、児童の皆さんありがとうございます。

(俳句上段) ☆印特選 ◎印準特選 ○印入選

3年生

○大切に 育てたオクラ おいしいな
坂本 陸

日やけあと あつい外では まっ黒に
濱田 桔平

○ひまわりが 朝日をあびて 真っ黄色
鈴木 絢葉

風りんが 風にゆられて さわやかだ
田畑里桜奈

☆夏休み せみがあついと ないている
秋山 日瑚

○夏やさい たくさん食べて 元気でる
伊藤 優杏

かき氷 どの味にするか 口げんか
富山 暖華

ひまわりが かれてしまつて かなしいな
高坂 三宙

夕方に 花火がきれい 楽しいな
田端 月

森の中 ヒラタもとめて やつてきた
高江洲尊琉

夏休み しゅくだい多い いやになる
横井 美那

木にとまる みんなんぜみが ないている
世古菜奈葉

○ひやけあと ヒリヒリいたい 夏休み
神保 柚希

べろまっか 頭キンキン かきごおり
久保朱優雅

ひまわりは かれるとたねが おちてくる
長田 陽向

気もちよく 風鈴なる日 風強し
西川まゆ采

夏休み 元氣いっぱい 楽しいな
金澤 綾華

かき氷 キンキンひえて つめたいな
辻 珠久

風りんが リンリン鳴るよ すずしいね
天命 愛菜

真っ黒だ プールで泳ぎ 水遊び
藤田 穂羽

あすのよる たのしみすぎる なつまつり
竹川 鈴

かきごおり 食べた味はね したのいろ
北野 史弥

夏休み 学童ばかり 楽しいな
鎌倉 みお

よるのそら きれいなはなが さくはなび
中野 絢心

あせいっぱい にわではなび たのしいね
茨木 遼真

むらさきの わたあめ食べて はなび見ず
磯田誠之輔

4年生

☆暑い夏 きらきら光 くしだ川
近藤 李名

○なつのあさ めざまし時計 せみの声
岡 美咲希

夏祭り 心がおどる 楽しいな
萬部 歩花

友達と プールで泳ぐ 楽しいな
市川 翔理

夏休み 夜空の花火は さいこうだ
山口 新太



ぼうしやで 麦わらぼうし かおうかな
本根 莉風

ほうせきだ きらきらひかる 夏の海
水野 花咲

あつい日は サイダーを飲んで すずしもう
西川 硫唯

夏きたよ 室内いても せみうるさい
中 澄玲

○青い空 急にくもつて 雷だ
大西 陽菜

○夏祭り うち上げ花火 空高く
竹林 優衣

にじのはし 七色の音色 聞きたいな
鈴木 優日

蚊にさされ いたくてむかつく 血も出たよ
萬部 桐斗

暑い日は サイダー飲んで 生きかえる
今 飛比采

風つよく 麦わら帽子 とんでゆく
柴田 爽羽

かき氷 何味かけよ 楽しみだ
中野 凱斗

七色の 花火が空に うかんでる
大西 陽翔

夏の朝 ラジオたいそう 楽しいな
岩田 雪乃

せんぶうき すずしいけれど あつすぎる
小田 結葵

夏の朝 ラジオたいそう たのしいな
松岡 汰亮

夏休み 雨がザーザー 犬おびえ
名古 隆将

○きもだめし はだがぞわぞわ ふるえてる
三井 梨瑚

熱帯夜 みんながおどる ぼんおどり
近藤 悠輝

夏休み あと一日で 学校だ
鎌倉 芽生

ほたるがり 姉と二人の夜道かな
奥野友莉奈

ほたるがり たもと虫かご ゆれる夜
水谷 有惺

水鉄ぼう え顔の二人に しぶき飛ぶ
山下 海璃

5年生

夏の夜 きらきら光る 星の空
磯田 彩羽

暑い夜 冷ぼうきすぎ ふるえる夜
伊藤 永翔

家の中 冷房なしじゃ たえれない
伊藤 れい

○アマガエル おほかの文字で ひるねかな
岩田 綾乃

夏祭り 空に大きな 花ひらく
大西 海光

満月と 夜空彩どる 花火かな
鎌倉 沙江

○セミしぐれ 命のかぎり 鳴くのかな
川邊 陽菜

暑い日に 真っ黒になる 日焼けした
木地希々絆

さけぶ夜 みんなで歩く きもだめし
地主 帆花

太陽の むこうで笑う 向日葵や
鈴木 瑛太

友達と プールにいて 盛りあがる
高橋 来羽

夕ぐれ 涼しき音色 せみの声
竹川 蓮音

夕立後 七色の橋 きれいだな
竹林 壮真

夜の空 大きい花火 さいている
平山 健輔

肝試し お寺で視線 感じるな
藤田 迅

ひまわりさん 私のせたけ こえちゃった
堀内 芽

向日葵が たくさん咲いてる 美しい
本根 輝

キュウリは 水々しくて 美味しいな
村上 凜

☆長旅の つかれふきとぶ 祖父母宅
川井理央奈

川遊び 冷たい水と 暑い夏
高柳 未来

風鈴の すずしい音が リンリンと
竹川 凜

真っ黒な 夜空をえがく スターマイン
中出 瑛斗

海の家 アスレチックで 飛びはねる
廣津 心海

大花火 テレビの中で 光ってる
松岡 美波

蝉の声 大空の中 合唱だ
齋藤 旭

真夏どき たまにふく風 気持ちいいな
鎌倉紫衣優

セミの声 学習中に うるさいな
秋山 泰良

夏休み いっしゅんすぎて 泣きそうだ
高坂 二葉

夏休み 多い宿題 終らない
久保 虹太

お盆には 従姉妹に合える 何しよう
久保朱凜華

計画が いつもくづれる 夏休み
中西 慧斗

夏休み 宿題多い 死にそうだ
谷口 圭人

○川遊び メガネの中は 水ぞく館
山本 芹花

暑い中 みんなで行った 祇園祭
川口 瑛音

夏休み 宿題おとくて めんどくさい
藤井 隆粹

○すず虫の 声涼しげな 夏の庭
牧戸 綾沙

笛が鳴る たいこをたたく 夏祭り
市川 丈真

せみの歌 バスの中まで 合唱団
伊藤 愛来

○夏祭り チョーサヤにぎわう 交差点
岡 柊吾

○りんごあめ 花火に見とれ あめとける
奥本 彩羽

夏休み ネットを見たら カブトムシ
奥本 迅

ふりりん 風がふいたら いい音だ
片岡 新

カブトムシ 樹液をすい ねるしたく
グエンヌクエン

夏休み 毎日こげて まっくらだ
神保 乃愛

夜なれば 光り輝く 蛍たち
清尾 紘那

雨上がり 七色の虹 空の上
世古 柚葉

○夏登山 自然の中の こちよさ
高江洲心琉

水遊び ぬれたら終わり おにごっこ
竹川 樹

○まるこげだ 日焼けしすぎて コッペパン
橘 愛莉朱

太陽で キラめく川は 虹のよう
寺岡 瑚心

○向日葵が 見上げる空は 晴れ渡る
中野ひなた

はちが来る 車のように 空を飛ぶ
中村 瑚都

夜空見る 数年ぶりの 海上自爆
名古早都希

宇宙人 扇風機で まねをする
西野 颯真

暑い日に 冷房つける かいてきた
西村 浩

ラムネビン 玉とたたかう 負けないぞ
西村 美桜

お祭りだ 射和の町が 光りだす
濱田 莉瑚

太陽の 照りつく暑さ すさまじい
藤本 悠叶

向日葵が 見つめる先は 晴天だ
丸山 煌月

真夏の日 ロケット飛ばし どころだらけ
水野 智文

☆日焼けあと 太陽からの 送りもの
向井 仁香

蝉がいる 虫の音楽 心地よい
若江 翔誠

編集後記

新型コロナウイルスによる行動規制が緩和されたことにより、ここ三年ほど中止となっていた公民館行事はじめ、趣味クラブ活動、まち協行事も再開され活気が戻ってきました。「いざわの和第十九号」は四月から十月までの皆さんの活動の様子をお伝えします。すべての活動は掲載しきれなかったのですが、次号に掲載させていただきます。

毎年三月発行の「いざわの和」に掲載してしまし

た射和小学校児童の俳句を今回掲載しました。これまで子どもたちが詠んでくれた俳句は八三六句に上ります。歴史・文化のまち射和のたいせつな文化財です。

令和五年、公民館運営にご協力いただきありがとうございました。令和六年、よいお年をお迎えください。

